

お客様 各位

2020年6月
岡部株式会社
旭化成建材株式会社

ベースパットのコンクリート柱型トップフープについて

ベースパット柱脚工法はトップフープをダブルとすることを標準仕様としています。

また、鋼構造接合部設計指針（日本建築学会）「7.2 露出柱脚の設計【解説】」には「基礎の主筋をベースプレートの外形より外側に配置し、かつ基礎上端まで立上げる。その際、基礎上端近くまで帯筋を配置して無筋部分を減らすように設計する。」とありますので、柱型トップフープは柱型頂部近く、基礎はり主筋より上方に配置してください（下図）。

なお、基礎梁の設計の際には、基礎梁主筋は、柱型トップフープの上方かぶりが確保されるよう位置をご検討くださいますようお願い申し上げます。

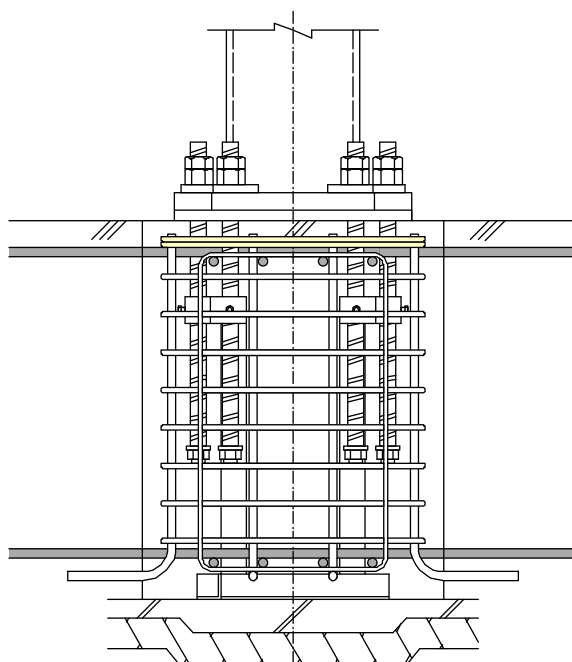


図 ベースパットコンクリート柱型トップフープ

以上